



…『キラキラ』の由来…

NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:104 平成22年12月15日

## …つばやきサロン…

子ども会から介護事業所へ

長年生活相談活動をしていて、どれだけの人を救済できたのか？ と考えると、救済できた人より救済できなかった人の方が多かったと思います。自分の非力を思い知らされることがたびたびでした。

わたしは若い頃から門司区の被差別部落（以下 地区）で子ども会活動をしてきましたが、子どもを通して親の生活が見え、その親の生活相談に自然に入ってきました。実際、一人親家庭や祖母が養育している家庭が少なくなく、当時は学歴が低く、読み書きが不自由な親の方が多く、不安定な就労ゆえに困難を抱えていました。わたしは自然と各種の手続きを代筆・代行することが多くなりました。保育所や学校から渡されるプリントが読めず、区役所に行っても住民票ひとつ申請できない実態を目の当たりにし、二十歳を過ぎたばかりのわたしは、ただ困惑しながら手探りで動き回るだけでした。

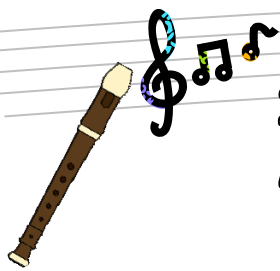
10年前に介護保険制度がスタートした時に一番恐れたのは、非識字者が大半である地区の高齢者は保険料だけ取られ、サービスが頭上を素通りするということです。子育ての拠点である地区の児童館には、当初から子育てや生活相談に来る保護者が多く見られましたが、その内高齢者も訪れ、まるで生活相談所のような児童館でした。そこで感じたことは、どうしたら自宅で安心して老後を暮らせるのか？ ということでした。同和対策事業で地区の住環境は大きく改善されましたが、一方では不良住宅は公営住宅となったものの独居高齢世帯が増え、地区コミュニティが困難になることが予想されました。さらに独居世帯での安否確認が鉄製ドアで阻まれ、不安感が増す中で一人の男性高齢者が腐乱死体で発見される事件が起きました。今で言う「孤独死」と「限界集落」が間近に感じられた一瞬でした。

ようやく2003年にNPO法人もやいを設立し、自力で介護サービス事業所を開設しました。この事業所開設の主要なメンバーは、実は児童館に集う保護者会や保育所・小学校PTAの母親たちでした。地域で共に子育てをし、語り合った母親たちが次に遭遇するのは自分や連れ合いの親の介護です。また、不安定なパート仕事から安定した雇用をめざそうとも考えました。これら子育てで培ったネットワークからすべてが始まりました。

こうした地区内外の人々の思いが結実した「もやい介護事業所」は、今も児童館活動と連携しながら歩んでいます。

NPO法人もやい理事 南川健一





# 秋の夜長のコラボレーション

～リコーダー演奏とお話、絵本の読み聞かせ～



絵本の読み聞かせグループ  
はらぺこあおむし  
代表 前田 純恵 さん

リコーダー・アース・ブリッジ  
代表 原田 大裕 さん

リコーダーを通して人にも地球にもやさしい心のかけ橋になりたいという気持ちを込めて、「リコーダー・アース・ブリッジ」の活動を始めた原田さんからは、リコーダーの演奏とともに、ありのままの自分で生きることの大切

さをお話していただきました。

泉台小学校で毎週火曜日に絵本の読み聞かせの活動している、「絵本の読み聞かせグループはらぺこあおむし」の前田さんには「絵本のもっている力」「こどもの感性の豊かさ」というお話を伺いました。そして、山田さんには「大切なこと」という絵本を読んで頂きました。

さらには前田さんの朗読と原田さんのリコーダーのコラボレーションもあって参加者のみなさんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



リコーダーは700年もの歴史がある楽器♪  
4種類のリコーダーを見せていただきました。

写真：ソプラニーノ、ソプラノ、アルト、テノールのリコーダー



「絵本の読み聞かせグループはらぺこあおむし」山田美代子さん

絵本「たいせつなこと」

作：マーガレット・ワイズ・ブラウン  
絵：レナード・ワイズガード  
訳：うちだややか  
出版社：フレーベル館



## 講座・イベント・情報

### ◆◆情報セキュリティサポーター講座・検定（無料）

パソコンやインターネットが安全に利用できる情報社会の実現を目指し、情報セキュリティサポーターとして活躍したい方を育成するためのものです。

○日時：平成23年1月30日（日）

9：30～16：30

○会場：戸畑生涯学習センター

○講師：やすだなお（サイバー大学IT総合学部教授  
／SPREAD）  
則武 智（NTTコミュニケーションズ株式  
会社／サイバークリーンセンター）

○受講料：無料（テキストも無料 自宅に事前送付）

○定員：30名（先着）

○申込締切：平成23年1月9日（日）まで

○申込・問合せ先：

NPO法人スキルアップサービス（担当：吉部靖正）

TEL & FAX 093-963-0851

<http://www.spread-j.org/index.html>

### ◆◆子育て支援の“いま”を知る！2011 ～北九州のあしたのつながりをめざして～

未来に向けて『めざしたい親育ち支援』や『ここだけは！大切にしたいこと』を子育て支援にかかわる方々と一緒に考えてみませんか？



○日時：平成23年1月15日（土）

12：00～17：00

○会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”  
5階 大セミナールーム 他

○対象：子育て中の方、子育て支援に関心のある方

○参加費：一般500円 Bee会員200円

○託児：要予約（1人目 300円 2人目200円）

○申込・問合せ先：NPO法人北九州子育て・親育ち  
エンパワメントセンターBee

E-mail [haru2020@jcom.home.ne.jp](mailto:haru2020@jcom.home.ne.jp)（イワマル）

TEL & FAX 093-884-9819（ナカムラ）

※申込は主催者からの返信を持って完了です。

## 助成金情報

支援情報タイトル	支援分野	主催	締切
三菱財団社会福祉事業並びに研究助成	保健・福祉	財団法人三菱財団	1月7日
財団法人 俱進会		財団法人 俱進会	1月14日
第12回北川奨励賞		特定非営利活動法人コーポレート ガバナンス協会 北川賞	1月14日
高齢者への暴力防止プロジェクト助成		朝日新聞厚生文化事業団	1月18日
日米草の根交流コーディネーター派遣 プログラム	国際協力	国際交流基金日米センター ロシア協会	1月7日
地球環境基金		独立行政法人環境再生保全機構	1月24日
住まいとコミュニティづくり活動助成	まちづくり	財団法人ハウジングアンド コミュニティ財団	1月14日

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。

また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております



## 知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. 新しいNPO会計基準でNPOの会計報告書が大きく変わると聞いたのですが・・・

A. はい。今まで、NPOの統一された会計報告書がなかったため、非常に分かりにくいものがありました。そこで統一して分かりやすくし、信頼と支援が得られやすくなるよう、会計基準を作りました。

会計基準に関する資料はすべて「みんなでつくろう！NPO法人の会計報告」からダウンロードできます。→ <http://npokaikri.blog63.fc.com/> また、会計基準に関するQ&Aや記載例もご利用下さい。

# NPO法人の申請・認証状況

## 全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年10月31日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
都道府県	39,467	37,936
【福岡県】	1,450	1,387
内閣府	3,468	3,235
全国計	42,935	41,171



## 北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成22年11月30日現在

	受理数 (認証数+現在申請中)	認証数 (現在数)
【北九州】	267	261

※北九州市のNPO法人の申請・認証状況欄の受理数には、解散・撤回・転出数は含まれません。

## 2010年11月に認証された特定非営利活動法人

- 特定非営利活動法人MCL ジャパン 11/10
- 特定非営利活動法人北九州市を明るく元気にする会 11/26
- NPO法人北九州新未来ワンフォアオール・オールフォアワン 11/26

## ～視察研修に行ってきました！～ 2010・11・11

スタッフ4人が揃う休館日に視察研修に行ってきました。北九州市エコライフプラザ、北九州ESD協議会、特定非営利活動法人タウンモバイルネットワーク、特定非営利活動法人里山を考える会の4団体です。

事務所が北九州市内に有りながら、直接お話を聞いたり尋ねたことが無い所ばかりです。エコライフプラザは里山を考える会が指定管理者、ESD協議会も事務局長は里山を考える会が兼任ということで実質2団体の視察でした。

どちらの団体にも共通しているのはその設立目的がはっきりしていること。「行政でも企業でも手が出せない問題を見つけて解決していくこと、それがNPOにしかできない仕事です。それが見つかったときこそがチャンスです。」という言葉にスタッフ一同感銘を受けてその場を失礼しました。



北九州市エコライフプラザ



## 北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00  
日曜日・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》

日曜日・祝日 《10:00～17:00》

【休館日】 12月28日(木)

【年末年始】 12月29日(金)～1月3日(月)

## 編集後記

今年も残すところあとわずか。いろいろなランキングがでている中、柴田トヨさんの詩集「くじけないで」が売上ランキング上位に。

骨折し、日本舞踊が踊れなくなり、息子さんから勧められて詩を書き始められたのが92歳。新聞に投稿し評判を呼んで本になったそうで、御歳99歳。

聖路加国際病院の日野原重明先生も数え年100歳。

この方々の活躍を見ていると、そろそろ身辺整理も…などと考えていることが恥ずかしくなりますが、ともあれ、元気で1年を過ごせたことに感謝して今年を締めくくりたいと思います。良い年をお迎えください。by Yonmin105